

車種別取付資料

BOX No. 570851

車両情報	ダイハツ	ムーヴ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系	1/5ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
		キャスト	平成27年 9月～	LA25#/LA26#系		
	スバル	ステラ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系		
	トヨタ	ピクシス ジョイ	平成28年 8月～	LA25#/LA26#系		

① プッシュボタンスタートシステム付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

重要!

① 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、ヒューズブロック裏側のカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

① 注意事項

- ・ 取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 604（商品コード：ESL604）のみです。
- ・ 専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・ 取り付け後は、初期設定が必要になります。（2/5ページ左下に記載）
- ・ エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・ 3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

① 注意事項

エンジンスタートのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

① 別売のハザードユニットII（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、オプションのドアロックリレーNEXT（商品コード：EP162）も必要になります。



① カバー類の取り外し方（助手席側）

- ① グローブBOXを外す。
- ② アンダーカバーを外す。

① カバー類の取り外し方（運転席側）

- ① ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、配線クリップとDLC（診断コネクタ）を外す。
- ② 右サイドステップカバーを外す。
- ③ 右サイドカバーを外す。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 570851

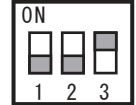
車両情報	ダイハツ	ムーヴ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系	2/5ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
	スバル	キャスト	平成27年 9月～	LA25#/LA26#系		
	トヨタ	ステラ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系		
		ピクシス ジョイ	平成28年 8月～	LA25#/LA26#系		

❗ プッシュボタンスタートシステム付き車のみ

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、3番をONにセットしてください。1番、2番はOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

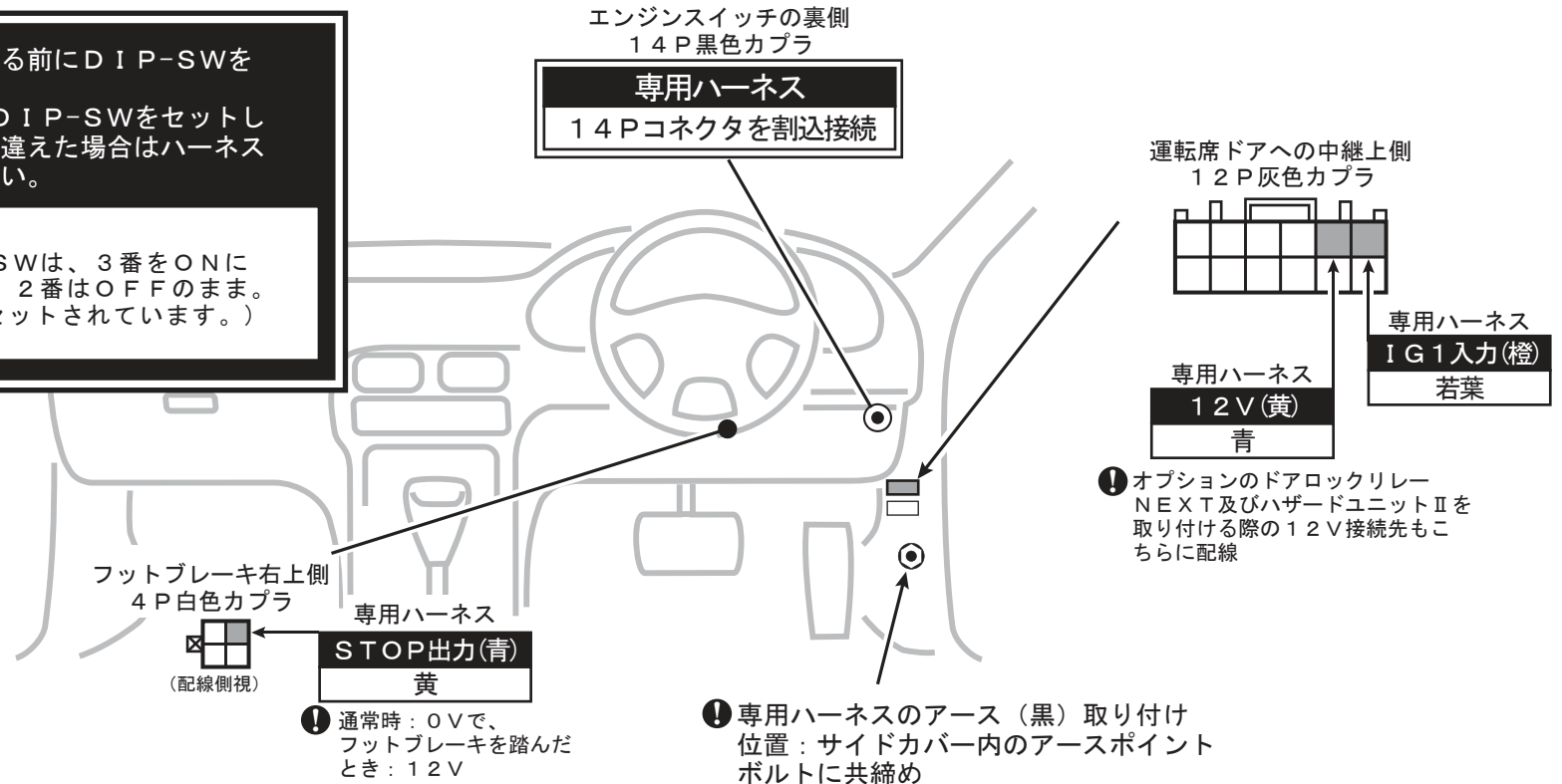
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



❗ オプションのドアロックリレーNEXT及びハザードユニットIIを取り付ける際の12V接続先もこちらに配線

❗ 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

❗ 専用ハーネスのアース(黒) 取り付け位置: サイドカバー内のアースポイント ボルトに共締め

専用ハーネス

A153S

❗ 取り付け方法

- ※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、DIP-SWの3番をONにセットしてください。(1番と2番はOFFのまま。)
- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
 - ② 専用ハーネスの各配線、黄色・青色・橙色(本ページ参照)赤色(3/5ページ参照)の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。赤色の配線は、必ず付属の白色のエレクトロタップを使用して接続してください)
 - ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
 - ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、助手席側ヒューズブロックの正面左側へ両面テープで貼り付けて固定する。(3/5ページ参照)
 - ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 570851

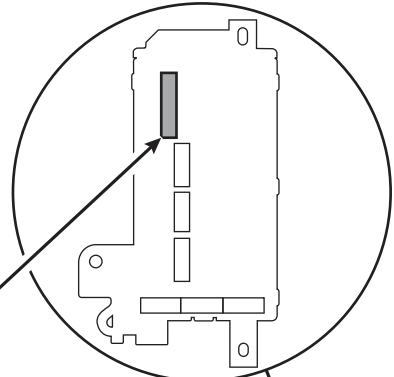
車両情報	ダイハツ	ムーヴ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系	3/5ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
	スバル	キャスト	平成27年 9月～	LA25#/LA26#系		
	トヨタ	ステラ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系		
		ピクシス ジョイ	平成28年 8月～	LA25#/LA26#系		

❗ プッシュボタンスタートシステム付き車のみ

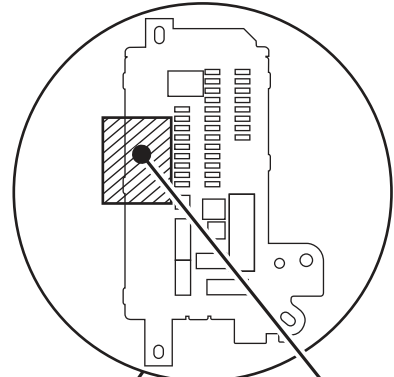
❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと2/5ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは4/5ページを参照してください。

ヒューズブロック裏拡大図



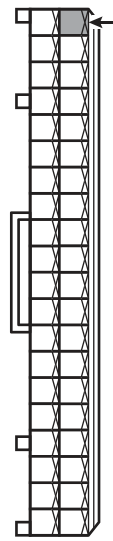
ヒューズブロック表拡大図



送信ユニット取り付けエリア

❗ 斜線で記載したヒューズブロック内の斜線部位置に取り付けしてください

ヒューズブロック裏側の
右上側
40P白色カブラ



(配線側視)

専用ハーネス
LF(赤)
青

❗ 逆側にも青色(同色)があるので注意!
必ず赤色線横の青色線に接続してください。

注意! : LF(赤)を接続の際は必ず付属してある、白色の電クロタップを使用してください。(車両側の配線が細いため)



ヒューズブロック

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 570851

車両情報	ダイハツ	ムーヴ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系	4/5ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
		キャスト	平成27年 9月～	LA25#/LA26#系		
	スバル	ステラ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系		
	トヨタ	ピクシス ジョイ	平成28年 8月～	LA25#/LA26#系		

❗ プッシュボタンスタートシステム付き車のみ

❗ 特有の注意事項

- ※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
- ※エンジンスターターにてエンジンを始動する際は、必ず予備（スペア）の電子キーも含めて全て車室外に出し、車両から10m以上離れて必ずリモコンのアンテナを伸ばしてから始動操作をしてください。
車両の近傍で操作すると、電子キーの電波と干渉して認証エラーとなり、エンジンが始動しないことがあります。

- ❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

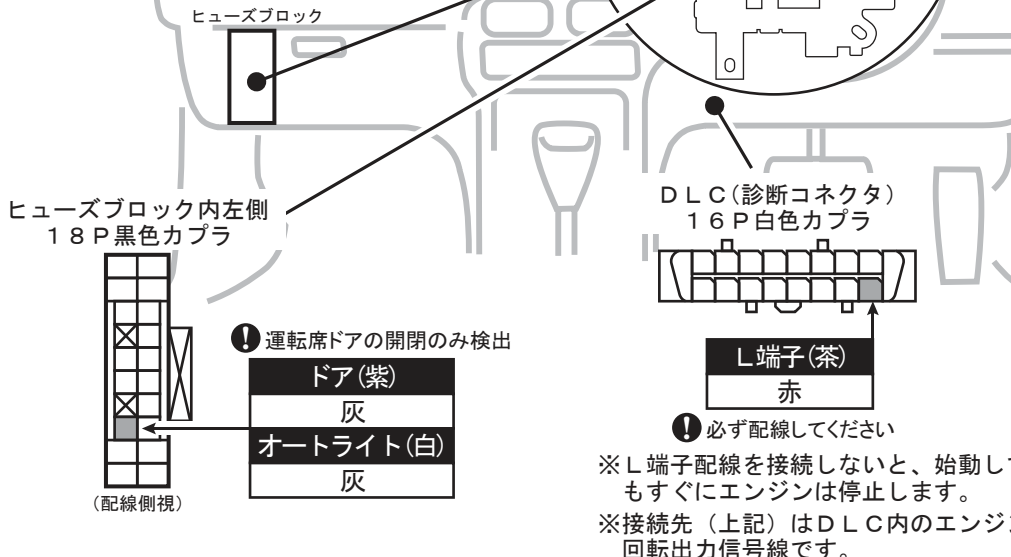
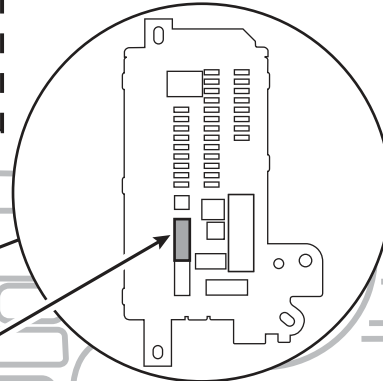
配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

重要!

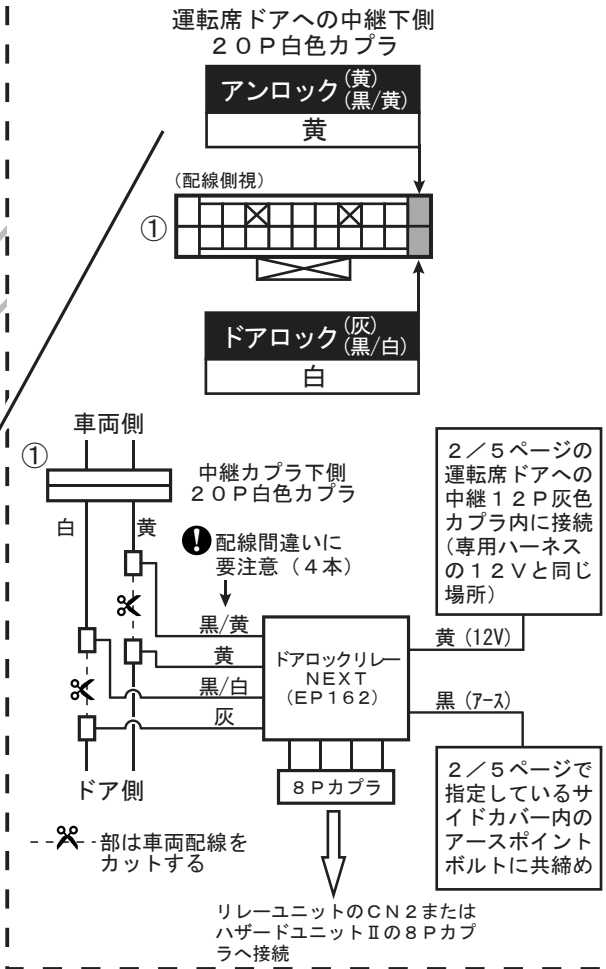
- ❗ 全車L端子(茶)を必ず接続してください。
接続しないと、エンジン始動検出ができません。

ヒューズブロック拡大図



(ドアロック・アンロック)

- ❗ ドアロックリレーNEXTが必要です。



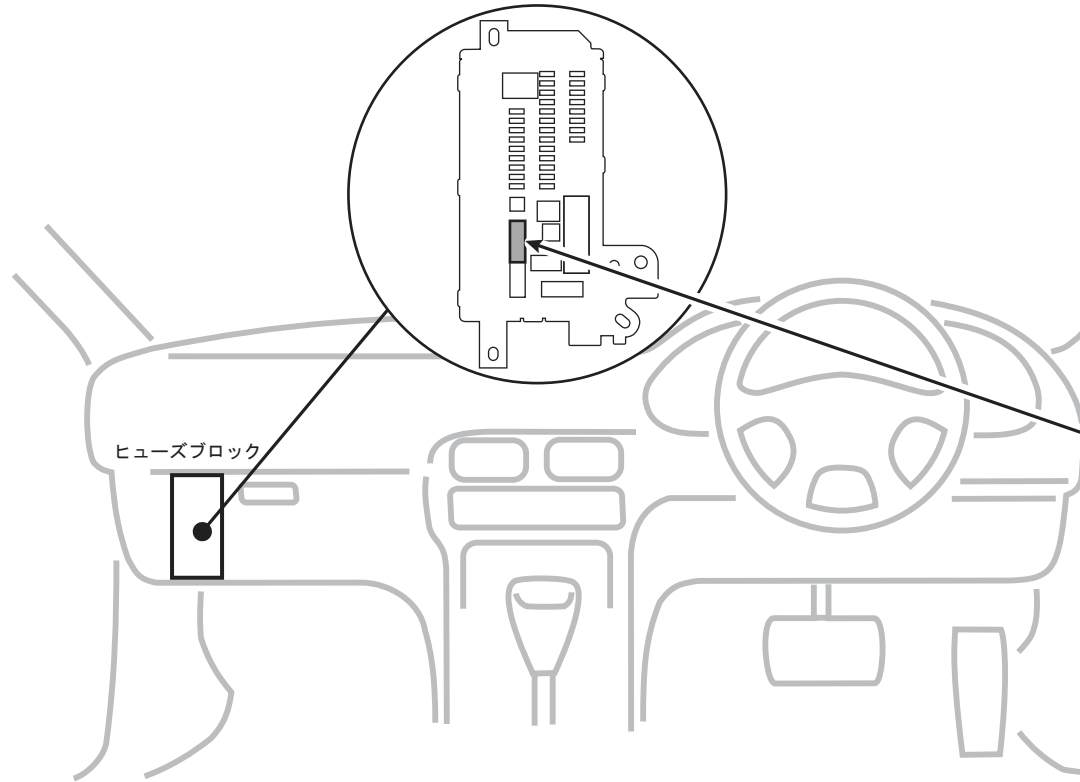
車種別取付資料

BOX No. 570851

車両情報	ダイハツ	ムーヴ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系	5/5ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
		キャスト	平成27年 9月～	LA25#/LA26#系		
	スバル	ステラ	平成26年12月～	LA15#/LA16#系		
	トヨタ	ピクシス ジョイ	平成28年 8月～	LA25#/LA26#系		

❗ プッシュボタンスタートシステム付き車のみ

ヒューズブロック拡大図



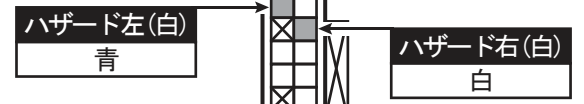
ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

❗ ドロックリレーNEXT(別売)の取り付けも必要になります。(4/5ページ参照)

❗ 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
通常時(何もしてないとき): 0V
ハザード(右): 右ウインカースイッチを入れてウインカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。
ハザード(左): 同様に左のウインカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

ヒューズブロック内左側
18P黒色カプラ



12V(黄)
2/5ページの運転席ドアへの中継12P灰色カプラ内に接続(専用ハーネスの12Vと同じ場所)

❗ ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

配線内容(リレーユニットCN2線色)
車両配線色

❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

NEXT LIGHT Q & A

ESL60-2

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
A4 : LF配線の接続を確認してください。
※正しく接続されていないと始動しません。
A5 : 車両から目安として10m以上離れて始動確認をしてください。
※車両との距離が近すぎると、電波干渉によりエンジンが始動しない場合があります。

Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。
A3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。
A4 : タントに取り付ける場合は、電子キーの形状によりNEXT LIGHTの適応品番が異なります。(図4)

